

地域おこし 協力隊通信

地域おこし
協力隊員

奥村 純一

(移住支援担当)



これでも何台もお断りしての台数です。当日の昼食は皆野名物とも言える「鰻」を、吉見屋さんと東屋さんに用意していただきました。美味しいものの記憶はリピートをしてもらうに大事なことです。観光などイベント以外に秩父地域に来た場合、その記憶で皆野町での飲食を考えてくれる要素になります。

そしてイベントは日曜日の早朝からということ、多くの参加者はスタート地点であるヘリテイジ美の山へ宿泊。定員となり予約できなかった参加者はミッシェンヒルズほか、秩父市内のビジネスホテル、旅館へと宿泊。チェックポイントとして、道の駅みな

のでのお買い物もルールに設定されており、経済効果も大きかったイベントとなりました。

また前回同様に皆野社中さんによるお囃子演奏も地域芸能を知ってもらえた1日でした。

皆野ラリーのスタッフでもある太進タイヤの太田さんから、定休日の日曜日に店先を使ってくださいという嬉しい申し出もあり、皆野サンデーメカニックとタイトルを付けた自動車メンテナンス教室を実施しました。現在の車と違いアナログな車は、自身での整備が可能です。愛車を知りたい。日常的なメンテナンスは自分の手でやりたい。そうした20歳代の若者、4人が講習に参加。英国車、

ドイツ車の整備を得意とするハイドアウト代表の金子秀昭氏を講師として迎え、絶対に怪我をしないための安全対策から適正値でのネジの締め方、ジャッキアップの場所の確認など教わりました。

4人ともに第2回の開催を期待し、大満足とのことでした。ちょうど1年間の地域おこし活動が経過しましたが、今回は地元企業、ラリーでは皆野町に住む仲間たちの協力、とても嬉しく心強く感じました。

また、皆野町に営業所をもつ「日本コークス販売」さんも、活動に興味を持ってくれて、レンタル自転車の提案があり、7台のクロスバイクを寄贈していただきました。活

用法については同僚の松藤隊員と思案中です。

私一人の力では微々たることしかできませんが、こうした地域のみなさまの理解と協力は、何よりの励みです。

これからも皆野町の認知度魅力アップに向けた活動を続けていきます。今年度も応援よろしくお願い申し上げます。

二ノ宮製作所にあるみな
のLABOをチェックポイント
に設定しました。

こんにちは、奥村です。昨年12月に開催した「皆野サンデーラリー」当初は1年に1度を考えていたのですが、「こんなに楽しそうなイベントがあるの知らなかった」「次回開催時にはぜひ参加したい」「1年後まで待てない、気候のよい春先にも開催してもらいたい」と多くの声が寄せられたのですが、とても嬉しいことなのですが、私一人でイベントの運営はできません。誘導など協力をしてくれるスタッフをはじめとする皆さんの都合もあります。

3月後半に開催したいと相談すると、是非またやりましょうとそれぞれ快諾していただき、前回の35台から50台を受け付けることにしました。

そして実際には予想していた50台を上回る62台がエントリー。



たくさんの車が勢揃いしました！



安全対策に気を付けながら、メンテナンス教室を実施しました。



遠く愛知県から参加は1937年製オースチン！

